

智恵と工夫とやる気で頑張ります

会長 油田 淑子

満開の桜に囲まれた「しあわせ村」で、17年度の総会が開かれました。ここ何年かは会長も若返り、男女混合名簿、紙芝居作りなど常に前進し続けたみちの会を誇りに感じておりました。ところが、何故か古株の私に会長の指名があり、フラッシュバックかと困惑しました。倉庫の隅に置き忘れられていた古道具が埃を払われ、突然日の目を見るような気分で大いに当惑。

とはいえ、新役員と顔を合わせ、会の運営を話し合う間に、素晴らしいお仲間と共に活動する幸せを感じ始めました。更に、総会で、皆様からの活発なご意見を伺う間に、背中を押されたような気になり、古道具であってもガラクタで終わらないようにせねばと背筋も伸び漸く満開の桜を愛でることができました。

今年度は年会費の値下げなど、難題はありますが、会員の熱い思いを形にするために、知恵と工夫とやる気で頑張ります。1年間、皆様のご支援をお願い致します。

早速、全体会で討議されたことを実現するために新役員やメール登録会員と意見交換しました。現在まで27名の登録を頂き、緊急連絡や意見交換がし易くなったのは幸いでした。

今年のテーマを『男女共同参画社会の実現』としました。それを目指す活動として、高校生を中心にした『性に関する意識調査』と「人権教育としての性教育のあり方」を考えようという内容の企画を立て、助成申請も済ませました。

これまでも、高校生の性に関する調査は幾つかありますが、ジェンダー・人権という視点からの調査は大げさですが、本邦初と言えるかもしれません。それだけに、難しくもあり、やりがいもあります。また、会員の自覚・行動が問われることでもあります。皆様の活発なご意見と取り組みを期待しております。

これからの 日程

6月15日(水)

10時～ 役員会

13時～ 全体会・研修会「ケニア報告」

<場所> あいちNP 交流プラザC会議室

7月13日(水)

10時～ 役員会

14時～ 全体会・研修会

「高校生の性に関する意識と実態」

<場所> あいちNP 交流プラザA会議室

(2005男女共同参画フォーラムINあいち)

7月14日(木) 12時45分～16時

テーマ「あなたのチャレンジを応援します」

7月15日(金) 9時半～12時

分科会「グローバル社会の男女共同参画」

<場所> ウィルあいち(両日とも)

募 集

エクセルでアンケート結果の集計をして頂ける方を募集します

発行責任者:会長 油田 淑子
編集委員 吉住 まり子・酒井 信子

問い合わせ先:油田 淑子

TEL 052-939-5255

第二回全体会・研修会

「ケニアの女性と子ども」

講師 竹川 美恵子さん

日時 6月15日(水)13時～15時

場所 あいちNP 交流プラザ C会議

第三回全体会・研修会

「高校生の性に関する意識と実態」

講師 小栗明子氏(産婦人科院長)

日時 7月13日(水)14時～16時

場所 あいちNP 交流プラザ A会議

* あいちNPO交流プラザ～ 愛知県東大手庁舎1階 TEL: 052-961-8100

《新会員紹介コーナー》

本年度は 8名の方が入会されました。新会員の皆様に 4つの質問に答えて頂きました。それぞれに 含蓄のあるお答えに 皆様の人となり が垣間見えるようです。

質問

1. 好きな言葉
2. 嫌いな言葉
3. 今一番興味のあることは？
4. 長く続けている事は？

(名古屋市) 山田 清美さん

1. 今はまだ 振り返らないで 進んで行こう!(実行)
2. 「若いから いいわねえ…」 (若さの強調)
3. ノルウェーの男女平等
4. ピアノのお稽古(12～13年)

(東浦町) 久米 英子さん

1. ありがとう
2. 陰口
3. 心身共に健やかな人 (子供 大人)の育成
4. 書道活動

(半田市) 伊藤 八千穂さん

1. サービス、メッセージ
2. いじめ、暴力
3. リードオルガンの足踏み奏法
4. 音楽を通した仕事
不登校、ひきこもり適応教室
託児ボランティア「ゆりかご」
読み聞かせ「きりんの会」

(常滑市) 山本 佐重さん

1. 一期一会、思いやり
2. 人の心を傷つける言葉、
マイナス思考の言葉
3. 日本の伝統や文化、日本の心
4. 自分と自分の周りの人を幸せに
する事 自分を癒く事

(東海市) 稗田 とし恵さん

1. チャレンジ
2. 特になし
3. パソコン
4. ガーデニング

(大府市) 吉見 久恵さん

1. 思いやり
2. 「女のくせに」
3. 年を重ねても 自分らしく
活動できる場所さがし
4. ヨガ体操、生花

(阿久比町) 竹内 優美さん

1. 則天去私
2. 忘、失など
3. 我が家の(地震)防災対策
4. 8年前、阿久比町に住むようになってから「烏骨鶏」(ウコッケイ)を飼育。雛から育てて、多い時は40羽 ちかいました。今は12羽です。

(南知多町) 山本 比佐子さん

1. 「水に流す」 介護体験から 実感した ありがたい言葉
2. 驕る
3. 茶華道クラブの活動を通じて 青少年の感性を育てること
4. 茶華道